

TAKE
FREE

瀬戸内国際芸術祭に行ってきました

ごごごごご
ごごごごご

寤寐五靡



02

<http://yukie5e.web.fc2.com/>

2010年7月19日・海の日

『瀬戸内国際芸術祭 2010:アートと海を巡る百日間の冒険』開幕!

“アート鑑賞”と“瀬戸内海”と“ちょい旅”が好きなワタクシ・ハコガカは、まだ参加アーティストも決まらぬ頃から「必ず行こう」と決めておりました。

しかし、具体的に考え始めると「実際のどのくらいお金がかかるの?」「何か所まわれるんだらう?」「どこで泊まればいいのか?」etc・・・わからないことばかり。

今、行くかどうか悩んでいる人は、その辺がひっかかっているところではないでしょうか?



公式ガイドブックではわからない、具体的な時間やお金についてのお話をしてみたいと思います。ぜひ、ご参考に♪

●「何を見るか?」「どの島へ行くか?」

「河口龍夫氏の作品が見たい!」→小豆島行決定。

「会期中限定であろう豊島の作品は見ておきたい!」→豊島行決定。

「恒久作品だが、いち早くI♥湯に入りたい!」→直島行決定。

「福武ハウス 2010 を見たい!」→女木島決定。

※女木島は高松からのアクセスが圧倒的に良いので、後日香川県側から行くことにしました。今回行ってきたのは「小豆島」「豊島」「直島」。

●「どこに泊まるか?」

「小豆島」「豊島」「直島」の3島の中では、もともと観光地でもある小豆島は宿が多いと考えられる。というわけで1泊は小豆島。豊島の宿情報はあまり詳しく出ていないため不安だなあと思い、もう1泊は直島。「直島ならベネッセハウスのオーバルよ♪」なんて余裕はないので、お料理の美味しそうな民宿を選択。

●「どういうルートでまわるか?」

新幹線で岡山まで行ってから小豆島に渡ろうとすると、実は結構不便! だからと行って関西から一旦高松に出て小豆島に渡るというのは時間もお金ももったいない! 日生港からのフェリーで小豆島へ渡り、豊島、直島と東から西へ順番に渡って行く。直島→宇野→岡山はアクセスがわりとイイので帰りは新幹線で。(次の日仕事なので帰り道は楽しましょう。)

※次のページで京都から小豆島への向かい方の比較があるので注目!

ちゃんと調べれば安くなる♥

■ 京都から小豆島へ向かう時間とお金を比較（京都駅7：30頃発）

● 岡山駅まで新幹線を使う場合：9,110円

京都→(新幹線のぞみ)→岡山→(バス)→新岡山港→(フェリー)→小豆島・土庄港

7,830円	480円	1,000円	
7：43 発	8：43 着 9：42 発	10：15 着 10：30 発	11：40 着

● 普通・快速列車+日生からのフェリーを使う場合：3,940円

京都→(JR 新快速等)→日生→(フェリー)→小豆島・大部港

2,940円	1,000円	
7：29 発	9：59 着 10：05 発	11：10 着

チケットショップで
JR 特割切符を購入。
実際はさらに安い
3,310円

ちなみに・・・

姫路からのフェリーに乗る場合、小豆島の福田港に着くのは12：55、**3,950円**。

大阪からのフェリーに乗る場合、小豆島の坂手港に着くのは12：25、**4,750円**。

高松からのフェリーに乗る場合、小豆島の土庄港に着くのは11：45、**9,560円**。

■ 「芸術祭フリー乗船2日券」を買う前に確認を！

2日間乗り放題で**3500円**！はホントにお得かご確認を。島から島への移動がよほど多い人でないと、元はとれないと思います。対象外の船も含めて、私が3日間で船に使った料金は**2,350円**でした。

行ってみてわかったこと・思ったこと。

- 島は坂が多い！舗装されていない道を歩くことも多いので、歩きやすいのはもちろんのこと、滑りにくく、脱げにくい靴を選んだ方が良いでしょう。
- バスが時間通りにこないこともあります。多少の予定変更は覚悟しておきましょう。たまにはあきらめも肝心。違う出会いだってあるかもよ。
- バスの中は冷房がきいています。歩ける距離でもタイミングさえ合えば、クールダウンのために乗ることも考えましょう。
- 日よけの帽子、タオル、水分は必ず持って行きましょう。影のまったくない道もたくさんあります。
- 島の人たちには必ずあいさつを！おじゃましているということを忘れてはなりません。ちょっとした会話から島の歴史が聞けたりもしますよ。



こんにちは。HAKOBAKAのハコガカ・オノユキエです。

いよいよ始まった「瀬戸内国際芸術祭」に2泊3日で行ってきました。驚くほどの汗をかき、くたくたになりながらの旅でしたが、心底「行ってよかった!」と思える本当に楽しい旅でした。島をめぐるということで、これまでの芸術祭と比べても時間の面やお金の面でハードルが上がっているように感じられます。しかし、行って損はないはずです!ぜひとも、たくさんの人に足を運んでもらいたいと思います。今回のごびごびでは書ききれなかった情報をHPにて追加掲載していきますので、そちらもぜひご覧下さいませ。

ハコガカ・オノユキエ

まだまだいろいろ募集!

- ・「ごびごび」をうちの棚に置いとくよっという方!置いて下さい。(四つ折り作業もするよ!という優しい方、さらに募集。)
- ・なにか手伝わせてっという方!なにかおねがいしたいと思います。
- ・フリーペーパーらしく、広告募集!お値段は要相談。まずは生ビール1杯から。
- ・「ごびごび」の宣伝隊長募集!「こんなん知ってるう~?」と会う人にいちいち宣伝してください。
- ・お仕事募集。イラスト描きます。デザインします。

編集・発行・企画・デザイン・イラストレーション ハコガカ オノユキエ
協力 HAKOBAKA

不定期発行・ハコガカ通信「ごびごび」
第2号 2010年8月5日